



和光の緑と湧き水だより会報 Verda 207号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会は、白子大坂ふれあいの森の会と協同で会報を発行します。

作成：高橋絹世 連絡先 048-462-9912

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

と一緒に自然に親しみ、ボランティア活動をしましょう 随時会員募集中

2020年9月、10月の主な予定表 (2020年9月13日発行)

予定	全体会	新倉ふれあいの森	富澤湧水・ 大坂ふれあいの森 (地域の会に協力して)
9月	5日 公園パートナーズとの打ち合わせ	19日 (第3土曜) 定期保全 9時半～	13日 (2土) 富沢湧水保全・樹木名板作り 15日 (火曜日) 大坂ふれあいの森 9時～
10月	樹林公園「ヒロハアヤマナ保護区」の活動	17日 (第3土) 定期保全 9時半～	10日 (第2土) 富沢湧水調査保全 9時～ 21日 (第3水) 大坂ふれあいの森 9時～

大坂ふれあいの森コーナ テレビ東京よじごじ Days 和光特集の番組で

「大坂ふれあいの森」を紹介しました

テレビ東京から、和光の地層から湧き出るわき水を紹介してほしいとの依頼がありましたが、富沢湧水での撮影が出来ず、今回は和光市との協働事業がスタートした「少量の湧き水があちこちに湧き出している大坂ふれあいの森」を案内しましたが、ほんの一部の放映でした。

9月2日(火曜日)松本市長から和光の見どころとして「湧き水」がトップに挙げられ「街の名物散歩・家の蛇口から湧水噴出」として紹介されました。米安商店の湧水の水道、道路側溝の大量の湧き水の流れ、などなど、私たちの活動をさらに発展させてくれるような領域がテレビで放映されました。「湧き水の町白子宿」の健在を知った番組でした。これからの活動にも生かしていけそうです。



取材中の様子。カットされ残念

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会ホームページ 更新

和光市の都市整備課による「和光 湧き水緑地トラスト制度」の呼びかけを行うホームページが出来ました。トラスト制度について都市整備課と昨年度数回にわたり勉強会で協議しました。「和光の湧き水緑地を次の世代に残そう！」という目標で、和光版トラスト制度を立ち上げようという動きです。湧き水の会のホームページにもこの動きを紹介するコーナーを設けバナーを加えました。ここをクリックすると「湧き水緑地トラスト制度」が表示されます。

「和光湧き水緑地トラスト制度」について、「寄付金の受け入れ先や用途については、今後作成される「緑の基本計画」で明確化される」と明記されています。和光版トラストのホームページが出来たことは、一歩前進です。丁度このタイミングでテレビ東京の「よじごじ Days」の番組があり、湧き水の町白子宿に活気がわくことを期待します。当会のホームページのトップページにも和光の湧き水を取り上げており画像も涼しげです。小向氏に更新をお願いしています。

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 <http://www.wako-wakimizu.org/>

新倉ふれあいの森の保全活動

新倉ふれあいの森には孟宗竹の竹林、中間の広場と森、雑木林の斜面林があり、年間通して森全体の管理は大変です。新倉地域のメンバーは越戸川の活動も行っており地域に密着した活発な活動をしています。

中間広場にはベンチがあり、保全の合間の交流の場所として最適です。雑木林の斜面林に沿ってバス通りがあり、緑すれすれにバスが通るため、樹木の枝の剪定も必要です。さらに周囲は住宅が迫っているため、草刈も頻繁に行っています。8月15日定期保全が行われました。



新倉ふれあいの森バス通り沿い
樹木の剪定や草刈り前後の様子

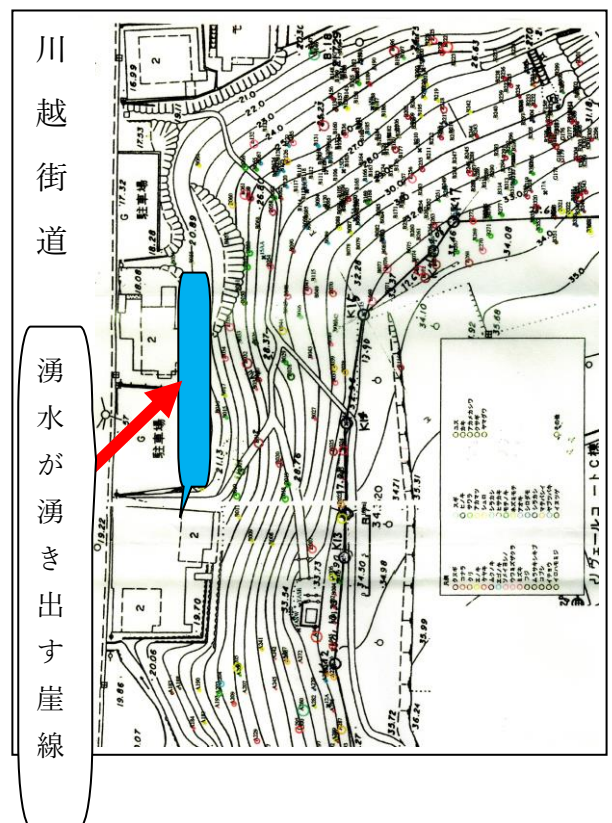
富澤湧水・斜面林：保全と樹木名調査・樹木名板作成

および高木剪定の調査

富澤湧水は、富澤整形外科の駐車場の奥にあり、がけ地から湧き水が湧き出す様子が見て取れる貴重な場所です。湧水から上部へ上る斜面には、ムクノキやケヤキ、エノキの大木があり、その大木に守られて急な石段があります。ここでは20年前に、湧き水の会が市民活動として和光市と日本自然保護協会と共同で「白子湧き水環境調査」がスタートしました。この調査の特徴の樹木の毎木調査を行い、樹木位置図を作成しました。

この図を使って手始めに石段沿いの主な樹木を選び、樹木名板を作成し、樹木に取り付けようと準備しています。

高木剪定については、現在都市整備課、事業者と検討中です。大切な斜面林が末永く維持されるよう手入れが必要です。



和光樹林公園のヒロハアマナ保護区について

2020年7月に大宮公園事務所で総務管理課と話し合いが持たれ、「ヒロハアマナについては現状の確認が重要であり、2021年3月開花期に公園事務所の方を交えて視察を行うこと」とのご意見がありました。

今年度は一回程度、通常の整備として柵内のアカメガシワ、松の間伐・剪定を実施することといたします。日程は後日お知らせしますので、皆さんふるってご参加ください。